



～ 掲 載 内 容 ～

ページ

1. 久慈地域の情報

- 新年度を迎えて ～所長挨拶～** . . . 1
 - ・当センター所長より、新年度の挨拶を致します。
- 令和5年度久慈普及センター活動体制** . . . 2
 - ・今年度の当センター活動体制を紹介します。
- 令和5年度の転入者(8名)の自己紹介** . . . 3
 - ・今年度から当センターに赴任した8名を紹介します。
- 岩手県食の匠の動画が県公式 YouTube に公開されました!** . . . 5
 - ・久慈地域の岩手県食の匠であるお二方にご協力いただきました。
 - ・QRコードより、動画サイトにアクセスできます。ぜひご覧ください!

2. お知らせ

- 春の農作業安全月間** . . . 5
 - ・普段の作業の安全性を今一度見直しましょう!
- 山火事防止 -火の確認 山を愛する あなたのマナー-** . . . 6
 - ・大切な森林を山火事から守るために、野外での火の取り扱いには十分注意しましょう。
- 農機具盗難防止について** . . . 7
 - ・2022年には142件の被害が報告されています。
 - ・営農に不可欠な機械を守りましょう!!
- いわてアグリフロンティアスクールについて** . . . 9
 - ・経営感覚・企業家マインドをもって経営革新や地域農業の確立に取り組む、先進的な農業経営者等を養成します!
 - ・申し込み締め切りは令和5年4月21日(金)となります。

新年度を迎えて ～所長挨拶～

仙台管区气象台によると、この30年間で本県の3～5月の平均気温が1～2℃上昇しており、将来的に夏日は増加し、冬日が減少すると予測されています。ここ数年は、りんごの発芽や展葉が1～2週間早くなる年があり、その一方では4月中旬は気温が下がる事例や開花期の低温による凍霜害など、春の気象の変化が農作物の生育にも大きく影響しています。

また、久慈地域では三陸沿岸道路の全面開通による物流の効率化や「久慈広域道の駅北三陸」と産直の開業といった明るい動きがある一方で、“米などの農畜産物の価格低迷”や“肥料など農業資材の高騰”、“燃油の高騰”など、農業をめぐる情勢はいまだ厳しい状況にあります。

そういったなか、農家のみなさんには、出来秋を期待しつつ、農作業も本格化してくるものと思います。本年は、災害なく豊作、かつ”好単価”となることを心から祈念しております。

1 令和5年度久慈農業改良普及センターの体制

昨年同様に、経営指導課、産地育成課、地域指導課の3課、18人の体制となっており、全ての職員が同じベクトルをもって、“農村の活性化”から“農業者への技術的支援や経営指導”などに取り組みます。

今年的人事異動では8名が転出して、新米所長の筆者（勝部和則）のほか、稲田聖児技術主幹兼経営指導課長、小原貴子産地育成課長、吉田昌史上席農業普及員、千田 裕上席農業普及員、佐々木達史技師、佐々木暁仁技師のほか、新採用の田淵麻紘技師が着任いたしました。ベテランは、それぞれが持つ技術や経験をうまく活かしながら、若手は農業者の皆さんの知恵と経験を学びつつ、普及活動の更なる強化を図ってまいります。

2 令和5年度普及指導の取組

普及センターでは、関係機関・団体とともに“単収向上や規模拡大などによる販売額の増加”、“作業・労務管理および生産コスト低減技術の導入による効率化”、“農畜産物の流通販売対策”、“産直運営体制の強化”など、多方面から農家の所得向上に向けた取組を推進します。

具体的には、昨年度に引き続き、①単収向上の取組としては“ミスト装置活用による夏期のほうれんそう栽培の安定化技術の実証と普及”、②生産コスト低減の取組としては“安価な豚ふんペレットを利用した水稻のコスト低減の実証と普及”に取組み、これらについては、しっかりと検証したうえで次の段階への移行を検討します。また、③経営の効率化や規模拡大の取組としては“専門家と普及員による経営・労務管理指導”や“規模拡大計画の作成指導”などを進めることとしております。

最後になりますが、当センターの職員は若手が多く、新技術等の情報を皆様へお伝えする一方で、皆様からのご指導をいただきながら、様々な経験に裏付けられた技能・資質を以て、普及指導員としての自信を身に付けていくものと考えております。

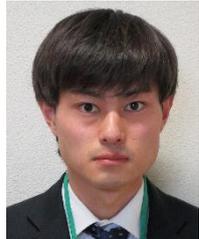
令和5年度もご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



久慈農業改良普及センター活動体制



【 職員分担 】 ※(新)：転入者（次ページに紹介があります）

<p>マネジメント グループ</p>	 <p>(新) 所長 勝部 和則</p>	 <p>(新) 技術主幹 兼経営指導課長 稲田 聖児</p>	 <p>(新) 産地育成課長 小原 貴子</p>	 <p>地域指導課長 高橋 正樹</p>	
	チーム長	メンバー			
<p>経営指導課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模経営体等の経営発展に向けた個別経営改善支援 ・酪農及び肉用牛の生産性向上支援 	 <p>上席農業普及員 輪達 公重 菌床しいたけ経営体育成</p>	 <p>主任農業普及員 高木 泰昌 肉用牛経営体育成</p>	 <p>農業普及員 高橋 優希 酪農経営体育成</p>	 <p>農業普及員 戸田沢 ひかる 水田経営体育成</p>	 <p>(新) 技師 田淵 麻紘 園芸経営体育成</p>
<p>産地育成課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地の担い手や組織の育成支援 ・生産性向上技術の確立及び普及 ・高位安定生産技術導入による単収向上支援 	 <p>(新) 上席農業普及員 千田 裕 ほうれんそう、鳥獣被害防止</p>	 <p>(新) 技師 佐々木 達史 新規園芸品目、菌床しいたけ</p>	 <p>(新) 技師 佐々木 暁仁 やまぶどう、りんご、花き</p>	 <p>技師 佐々木 美苗 新規園芸品目、土壌診断、農業適正使用</p>	 <p>技師 小原 聡大 水稻、環境保全型農業、GAP</p>
<p>地域指導課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内市町村との連携 ・新規就農者の確保及び育成 ・産地直売所の取組支援 ・生活研究グループや食の匠の活動支援 	 <p>(新) 上席農業普及員 吉田 昌史 新規就農</p>	 <p>主査農業普及員 東海林 豊 地域農業マスタープラン</p>		 <p>農業普及員 小原 幸 食文化、6次産業化</p>	



今年度の転入者（8名）の自己紹介



- ① 名前
- ② 出身地
- ③ 担当業務
- ④ 前任地
- ⑤ ひとこと
お願いします！



- ① 勝部 和則（かつべ かずのり）
- ② 一関市（大東町）
- ③ 所長
- ④ 岩手県農業研究センター
- ⑤ 県北沿岸地域は初めての勤務。単身赴任は宮古勤務以来6年ぶり。病虫害発生予察調査等で久慈管内にも時折出没していました。昼は地域の農業振興、夜は経済活性化のため頑張ります！
どうぞよろしく願いいたします。

- ① 稲田 聖児（いなだ せいじ）
- ② 八幡平市（西根町）
- ③ 経営指導課長
- ④ 大船渡農業改良普及センター
- ⑤ 地域の皆様に信頼していただけるよう頑張ります。
また、観光やグルメなど、単身赴任生活も満喫したいと思います。
趣味は海釣りです。
何卒よろしく願いいたします。

- ① 小原 貴子（おばら たかこ）
- ② 花巻市
- ③ 産地育成課長
- ④ 二戸農林振興センター
- ⑤ 久慈の勤務は2回目で、前回は「あまちゃん」の放送が始まった年に農政部に着任しましたが、その10周年の再放送が始まる年に戻ってまいりました。
今度は普及センターでお世話になりますので、よろしく願いいたします。

- ① 吉田 昌史（よしだ あつし）
- ② 花巻市（大迫町）
- ③ 新規就農
- ④ 一関農業改良普及センター
- ⑤ 7年振りに赴任しました。当時とは大分変わっていると思いますので、一から始めたいと思います。新規就農関係を担当します。イカ釣りをしたいと思います。よろしく願いいたします。

- ① 千田 裕（ちだ ゆたか）
- ② 埼玉県
- ③ ほうれんそう、鳥獣被害防止
- ④ 農業普及技術課農業研究センター駐在
- ⑤ 諸先輩方から久慈は良い所と言われて参りましたので、仕事の頑張りがいがあると感じております。
野菜業務の総括を担当しますので、よろしく願いいたします。

① 佐々木 達史（ささき たつし）

② 久慈市

③ 新規園芸品目、菌床しいたけ

④ 岩手県農業研究センター

⑤ 出身地の久慈市に戻って参りました。

前任地に引き続き、当所属でも野菜を担当します。いち早く仕事を覚え、久慈管内の野菜生産に貢献できるように精一杯頑張っていきたいと思いますので、何卒よろしくお願いたします。

① 佐々木 暁仁（ささき あきひと）

② 盛岡市

③ やまぶどう、りんご、花き

④ 二戸農林振興センター

⑤ 二戸から参りました佐々木と申します。

前任地では、農業関係の交付金事業や調査の取りまとめ等に携わっておりました。初めての普及センター勤務となり、知らないことがたくさんありますので頑張ります。

① 田淵 麻紘（たぶち まひろ）

② 東京都

③ 園芸経営体育成

④ 新採用

⑤ 新採用の田淵です。初めてのことばかりで慣れるのに時間が掛かるとは思いますが、一生懸命頑張っていきたいと思ひます。温かい目で見守っていただくと幸いです。よろしくお願いたします！

人事異動に伴い、久慈農業改良普及センターから転出した職員及び転出先は下記のとおりです。

- ▶ 中村 英明 県庁農産園芸課
- ▶ 中西 商量 二戸農業改良普及センター
- ▶ 村上 和史 中部農業改良普及センター
- ▶ 深澤 明子 中部農業改良普及センター
- ▶ 菅野 千聖 一関農業改良普及センター
- ▶ 川嶋 美紀 盛岡農業改良普及センター
- ▶ 佐藤 陽菜 中部農業改良普及センター 西和賀サブセンター
- ▶ 吉田 優里 岩手県農業研究センター

岩手県食の匠の動画が県公式 YouTube に公開されました！

郷土料理の技術保存のために撮影した動画が県公式 YouTube に掲載されました。
今回は、久慈地域の岩手県食の匠であるお二方にご協力いただきました。
下記 QR コードより、動画サイトにアクセスできます。ぜひご覧ください！



平成 11 年度認定
吹切マリさん（洋野町種市）
認定料理「昆布巻き」



平成 13 年度認定
北田白礼干さん（野田村）
認定料理「けいらん」

春の農作業安全月間

4月 15 日(土)～6月 15 日(木)

農作業 慣れと油断が 事故のもと

**トラクターに安全フレーム装着！
運転者はシートベルト着用！**

ヘルメットの装着や低速車マークの活用を徹底し、日々の作業の習慣にしましょう！

**水分、塩分補給など
熱中症対策を十分に！**

暑さに慣れていない時期や高温多湿なビニールハウス内などでの農作業時は、対策を心がけましょう！

**強風・乾燥時は野焼きをしない！
作業は、準備と注意をしっかりと！**

野焼きを行う際には、周囲の環境を確認しましょう。また、白煙の発生等で、周囲に迷惑がかからないよう配慮をしましょう。

**作業場所と帰宅時刻を知らせよう！
携帯電話を携帯しよう！**

家族に作業場所と帰宅時刻を知らせよう！
携帯電話を携帯しよう！

火入れと野焼きに注意!!

～ 火の確認 山を愛する あなたのマナー ～

- 令和4年は30件の山火事が発生し、約8割が3～5月に集中しています。
- 例年、山火事の発生原因でたき火・野焼きによるものが約6割を占めています。
- 大切な森林を山火事から守るために、野外での火の取り扱いには十分注意しましょう。

【火入れ】

森林又はその周囲1kmの範囲内で立木竹、雑草、堆積物等を面的に焼却する行為で、**市町村長の許可が必要!**

火入れ許可の対象は、次の目的に限られます。

- ◆造林のための地ごしらえ・開墾準備
- ◆害虫駆除・焼畑・牧草の改良

(森林法第21条)

【野焼き】

枯れ草や廃棄物を焼却する行為で、

原則禁止! (廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の2)

例外として

- ◆農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる焼却
- ◆たき火、その他日常生活を営む上で通常行われる焼却で軽微なもの

市町村等の条例により、行為前に消防署への

「火災とまぎらわしい発煙の届け出」が必要



山火事の発生現場

令和4年の岩手県内の山火事発生状況



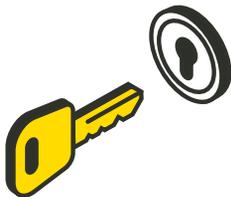
あなたの農業機械 狙われています!

2022年における
全国の被害状況(※)
142件

3つの盗難防止対策

今すぐ
できる!!

POINT
02



エンジンキーを
必ず**抜く**

POINT
01

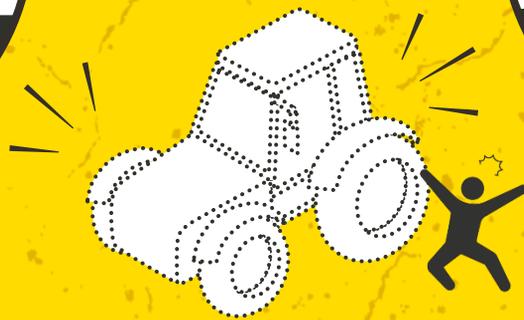


農地に置いて
帰らない

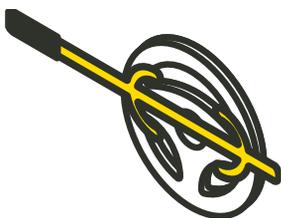
POINT
03



鍵のかかる場所
に**保管**



+αの盗難防止対策



ハンドルロック



チェーン・南京錠等
でタイヤをロック

できるだけ多くの対策を
講じることが有効です!!

STOP! 農業機械の盗難被害!! 営農に不可欠な機械を守りましょう!!

※ 2022年1月～12月の特殊自動車(その他)の盗難認知件数。特殊自動車(その他)とは、道路交通法施行規則第2条に規定する大型・小型特殊自動車のうち、土木・建設以外の特殊用途に必要な構造装置を備えた自動車をいう。ただし、貨物自動車に分類されるものを除く。例えば、フォークリフト、農耕作業用自動車等がこれにあたる。

農機盗難の被害分析

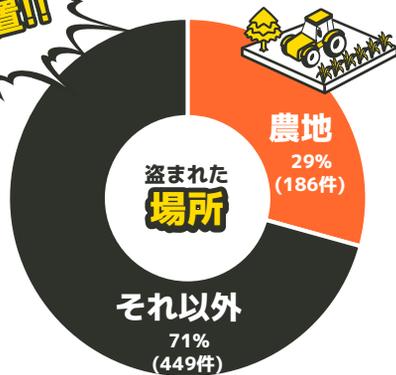


発生要因

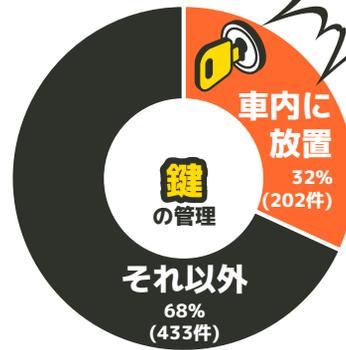
農業機械の盗難被害は…

- ① 機械が**“農地に放置”**された状態で29%
- ② 機械に**“鍵が付いた”**状態で32%も盗まれています!!

被害者の約3割は
農地に放置!!



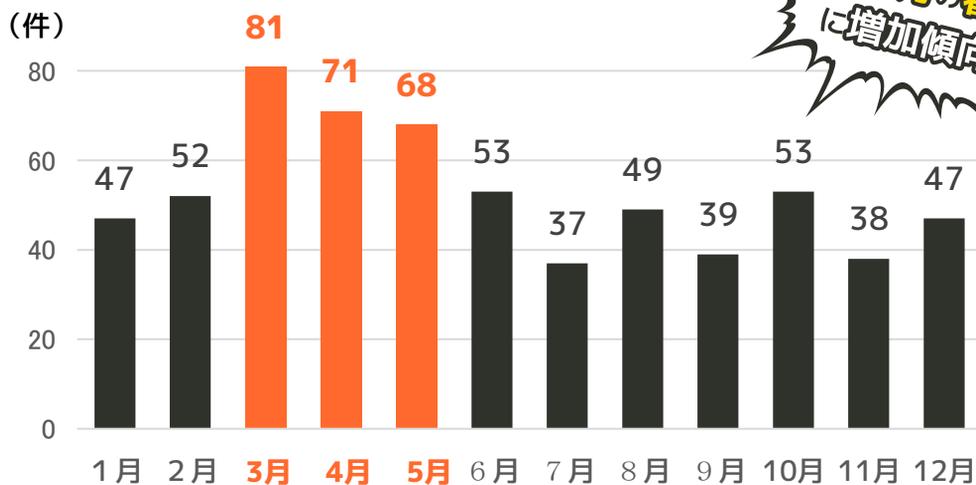
被害者の約3割は
キーを放置!!



発生時期

農業機械の盗難被害は、**3~5月に増加傾向**にあるため
春先は特に注意!

過去3年間の盗難被害件数の
月別内訳



**3~5月の春先
に増加傾向!**

資料：警察庁の協力を得て、農林水産省にて分析。

注：「キーあり」とは、エンジンキーがイグニッションスイッチに差し込まれ、又は運転席若しくはその周辺に放置されていたもの。

STOP! 農業機械の盗難被害!! 営農に不可欠な機械を守りましょう!!



文部科学省
「職業実践力育成プログラム」認定

IWATE AGRI FRONTIER SCHOOL



令和5年度

受講生募集

【 2次募集 】

経営感覚・企業家マインドを持って
経営革新や地域農業の確立に取り組む、
先進的な農業経営者等を養成します!

スクール紹介動画
公開中!

主催：いわてアグリフロンティアスクール運営協議会
(岩手大学、JAいわてグループ、岩手県)



Ⅰ いわてアグリフロンティアスクールの概要

<教育理念>

国際競争力のある高生産性ビジネス農業を育成すべく、経営感覚・企業家マインドを持って経営革新や、地域農業の確立に取り組む先進的な農業経営者等を養成する。

<教育目標>

1. 国際競争時代に通用する経営能力とビジネス感覚の養成
2. 最先端の農業生産技術習得と農業イノベーションの達成
3. 消費者ニーズを敏感にキャッチするマーケットイン戦略の習得と生産・製品の開発や流通イノベーションの達成
4. 新しい時代を担っていく夢を原動力とした戦略・実行計画の策定と自己変革精神の習得

<教育科目と教育方法>

経営力とビジネス感覚の高い農業者等の育成と時代や経営、さらには地域の課題に対応できる指導者の養成を図る教育プログラムが、受講者のニーズや事情に合わせて効果的に行えるよう組み立てています。また、教育方法は、講義だけではなく、実習・演習・現地研修など多様な教育スタイルで行います。科目とその概要は以下のとおりです。

戦略計画の策定と 経営管理	農業政策をふまえて農業経営者の機能と役割、経営者能力等を明確にし、農業経営管理に必要なノウハウを学習します。 また、自らの経営の現状を分析・診断したうえで経営理念と経営目標を設定し、これを実現するための「戦略計画」を策定します。
マーケティング	農産物をめぐるマーケット環境や流通の仕組み、農業の6次産業化に向けた考え方を学習します。 さらに、マーケティング・ミックス（製品戦略、価格戦略、流通戦略、販売促進戦略）の観点から商品開発の企画と意思決定、意匠の役割について学習します。
農業生産管理	農産物の生産に必要な土壌管理、病害虫管理等の生産現場における実態と改善方策の考え方について学習します。
6次産業化推進	農業経営の安定を図るための6次産業化をビジネスとして推進するために必要な鮮度保持や流通、農産加工等について学習します。
農業農村マネジメント	農業を核とする地域の活性化に向けた取組を支援するため、地域のリーダーやマネージャー役となる人材として必要な知識や能力について学習します。

このプログラムは、平成27年12月に※1文部科学省「職業実践力育成プログラム（BP）」に認定、及び平成28年1月に※2厚生労働省「専門実践教育訓練講座」に指定されています。

※1）社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを文部科学大臣が認定する制度です。

※2）雇用保険の加入等、所定の条件に適合する場合、受講生又は事業主に対する支援を受けることができます。（別紙参照。詳細は「いわてアグリフロンティアスクール運営協議会事務局」にお問い合わせください。）

電子メールを活用した農業情報のサービスを行っています

久慈農業改良普及センターでは、農作物技術情報、台風や気象災害などへの注意情報、病害虫に関する情報、スマート農業に関する情報などをタイムリーに入手することに役立つメール配信をしています。

ご自身のメールから ce0026@pref.iwate.jp (普及センター組織アドレス)まで「氏名」、「住所」、「電話番号」を送信していただければ、いつでも登録できます。登録すれば久慈農業改良普及センター(地域 ML)からだけでなく、県(県 ML)からも情報が配信されます。

これまでに県から配信した内容は、次のような内容です。

- ・農作物技術情報(毎月、号外あり)
- ・農作物病害虫発生予察情報
- ・病害虫防除速報(水稻、野菜、果樹、花きなど)
- ・産地情報「産地紹介・人物紹介」(毎月)
- ・県からのお知らせ(イベント案内、研修会案内など)

今後も随時、情報発信していきますので、ぜひご利用ください。

～いわてアグリベンチャーネット掲載記事の紹介～

いわてアグリベンチャーネットでは、毎月、各地域の農業情報をお知らせしています。

【3月分の掲載記事】

○産地紹介:《久慈》産地情報「『ワイン加工適正の高いヤマブドウ系統の選抜と普及拡大』
～久慈地域～」

○人物紹介:《一関》人物紹介「地域を担う若手酪農家熊谷正宏さん」

○『普及活動年報』 県内各地域の普及センターの取組を紹介します。

下記の URL、または右の QR コードからご覧ください。

<https://www.pref.iwate.jp/agri/i-agri/index.html>



久慈農業改良普及センターfacebook 公開中!

久慈寒次郎が、最新の情報や、HOT な情報をお届けします。
下記の URL、または右の QR コードからご覧ください。

<https://www.facebook.com/岩手県久慈農業改良普及センター-581601925540151/>

